長岡小学校の教育

長岡小学校では「人間尊重の精神を基盤にして、一人ひとりの個性と能力の伸長につとめ、健康で豊かな人間性の育成」を目指し、全教職員が協力し、日々教育活動に取り組んでいます。

目指す子ども像

○自分や仲間を大切にする子
○自ら学ぶ子
○たくましい子

とし、児童一人ひとりが自分や相手を大切にし、みんながのびのびと明るく学校生活を送ることができるよう、人権教育に力を入れて取り組んでいます。

長岡小学校の人権教育

「出会い・触れ合い・学び合い……確かな学力と豊かな人権感覚の育成」

長岡小学校の人権教育では、多くの人との出会い・触れ合い、そして学び合いを大切に、確かな学力と豊かな人権感覚をもった児童の育成を目指しています。

学びの中心は、人権総合学習の場が中心となりますが、すべての教科・活動の場において、さまざまな体験活動を取り入れながら、子どもたちの健やかな成長を目指しています。

人権総合学習

「出会い・触れ合い・学び合い」をテーマに全学年で取り組んでいます。５・６年生の取り組みの一端をご紹介します。

わくわくタウンスタディー

「わくわくタウンスタディー」とは、全教職員が５・６年生と一緒に各グループに分かれ、それぞれの人権課題について講師のお話を聞き、調べ、まとめ発表していく活動です。

わくわくタウンスタディー開講式

私たちは、「在日外国人の人権」について学習をしました。

私たちは、「高齢者の人権」について学習しました。

これから私たちは、自分たちのふるさと長岡を一人ひとりの人権が大切にされるまちにしていきたいと思います。

そのためにも、まず私たちの長岡小学校をいじめや、仲間外れの無い学校にしていきたいと思います。